

火災から命を守る避難



命を守る避難のためには、

- ① 避難開始までの時間を早くする (早く知り, 行動を開始する)
- ② 避難行動時間を短くする (状況判断力の向上で迅速な避難)
- ③ 延焼・煙拡散時間を抑制する (建物の防火性能向上で, 炎, 煙の拡散防止)

が重要な要素となります。

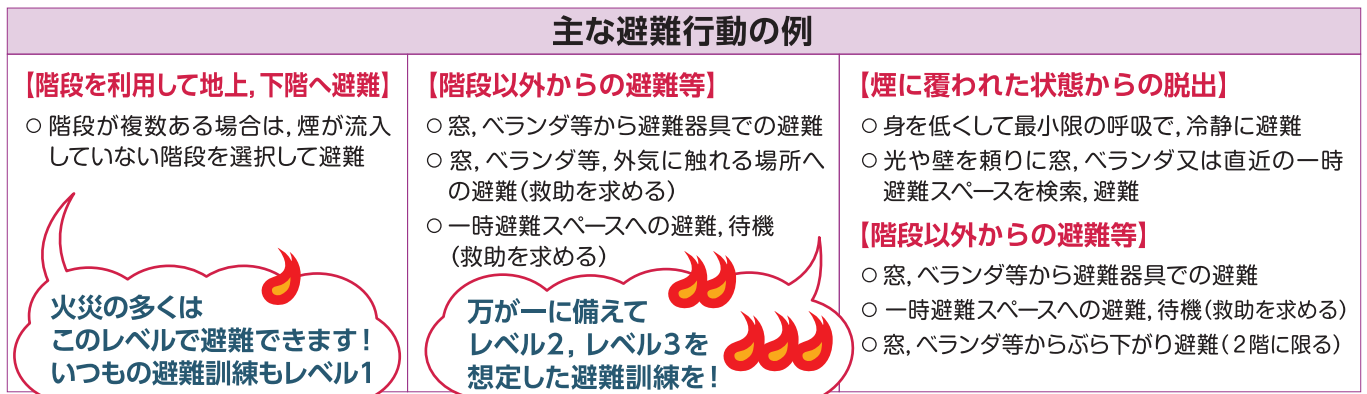


京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

火災人命危険レベル

火災発生時に避難者が取るべき避難行動を考えるうえで、火災の状況を3段階に区分し、レベルに応じた避難行動を例示しました。火災時に避難する場合は、自分は今どの火災人命危険レベルにいるのかを判断して行動してください。



火災時の火煙の状況と避難行動

室内で発生した火災の煙は、まず天井に広がってから床面へと下がり、やがて部屋全体が煙に覆われます。また、煙が階段や吹抜けを伝って急速に上に広がり、階段室に流入すると、階段を使って避難できなくなることがあります。

